



学校だより

「体をきたえる子」・「思いやりのある子」・「最後までやり抜く子」・「進んで学習する子」

令和6年1月9日

江戸川区立清新第一小学校

江戸川区清新町1-4-19

校長 石橋 悟

NO.9

令和6年スタート 開校40周年の経験を生かし 希望の未来へスタートします

校長 石橋 悟

今年は晴天の元旦を迎え、初日の出を見られた方もいらしたのではないのでしょうか。その一方、能登半島地震や航空機の衝突事故等、痛ましい災害や事故が起きました。亡くなった方のご冥福を祈ります。また、ご親族やお知り合いが被災したり、交通機関の運休等で大変な思いをされた方、心よりお見舞い申し上げます。この地震で被災地の小中学校も避難所となっています。一刻も早い被災地の復興と子供たちが通常の学校生活を送れることをみんなで願いましょう。

昨年は開校40周年という記念の年であり、大きな目標に向けて、学校全体で取り組んだ充実した年でした。この経験を無駄にはしません。開校40周年のスローガンにあるように「羽ばたこう みんなで創る 希望の未来へ」とは、次の50周年に向けてのスタートを意味しています。今年は41周年と言うことで、新たな気持ちで希望の未来へ羽ばたけるように、昨年の経験を次の世代に繋いでいく重要な年になります。今年も「みんなで」を強く意識し、教職員と子供たちで協力しながら良い年にしていきます。

今年の干支は辰（龍）です。干支の中で唯一架空の動物となります。龍は古来中国では権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。龍というと力強いイメージがあります。龍のように、この一年で子供たち一人一人が力強く成長してくれることを期待したいと思います。

◎12月も多くの経験の場がありました

12月も多くの経験をする場がありました。校外行事では6年生の最後の社会科見学、4年生は2クラスグループが4年ぶりのスケート教室にいきました。12月13日に行われたマラソン大会は、初めての半日での開催でしたが、特に問題なく、お天気にも恵まれました。11月下旬から取り組んだ持久走で子供たちの体力は向上したと思います。また、12月20日には体操の男子日本代表監督である水鳥先生を招いて出前授業が行われました。水鳥先生は選手時代アテネオリンピック代表メンバーで金メダリストになった名選手です。しかし、伸び悩んだ時期もあり、3度の大きな怪我を克服した人です。自分の夢に向かって努力したことが成功に繋がった体験談を子供たちは真剣に聴いていました。夢をもつことの大切さ、そのために何を努力すればよいかを考えことの大切さを学んだと思います。

◎読み聞かせスペシャルありがとうございました

今年も読み聞かせボランティアのみなさんによる読み聞かせスペシャルがスタートしました。12月は1年生と4年生の2学年で行われましたが、子供たちの舞台発表にも負けない演技力と、工夫を凝らした演出で子供たちは大喜びでした。定期的な朝の読み聞かせや読み聞かせスペシャル公演が本校の目指す心の教育に繋がっています。ありがとうございました。

◎1月20日は今年度最後の学校公開です

1月20日は今年度最後の学校公開になります。2学期の学校公開では、1学期の学校公開よりもお褒めの感想が多かったと感じています。3学期が始まって2週間後と今までにない早い時期での実施となりますが、今回も良い感想が多くなることを目標に準備していきます。多くの保護者の皆様の参観をお待ちしています。なお、来年度の5年生のウィンタースクールが1月29日（水）～31日（金）なので3学期の学校公開は、2月5日を予定しています。

📄校内書き初め大会📄

今年の校内書き初め大会は、10日（水）3年生、11日（木）4・5・6年生、12日（金）4・5・6年生で実施します。新年を迎え、晴れ晴れとした心で筆や鉛筆を手に取り、一つ一つの文字をゆっくり丁寧に書きます。1、2年生はこの期間に教室で硬筆、3～6年生は上記の日程で体育館で2グループに分かれ毛筆です。保護者鑑賞期間は1月20日（土）～1月26日（金）です。学校代表作品鑑賞期間は1月30日（火）～2月2日（金）です。時間等は配布されるお知らせをご覧ください。